

2021年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
35206	韓国の文化と社会 Korean culture and Life	白 明学		共通	2	選択	1・2後期
科目の概要							
<p>韓国人と接したり、韓国に留学したりする上で必要となる日韓でよく話題にされる文化、芸能、情緒、生活習慣、価値観などを紹介する。日本と韓国を比較しながら、視野を広げ、異文化への感受性・気づきを養う。日本と似ているようで異なる点も多いと言われる韓国について、主体的に学び、考察する力を身に付けることを目的とする。</p>							
学修内容				到達目標			
<p>① 基本的な韓国の文化と生活を知る。 ② 日韓でよく話題にされるテーマについて、理解する。 ③ 日韓でよく話題にされるテーマについて、自分なりの視点から考察する。 ④ 自分の考えを他者が理解できるように説明できる。</p>				<p>① 基本的な韓国の文化と生活を説明できる。 ② 日韓でよく話題になるトピックを説明できる。 ③ 日韓でよく話題になるトピックについて、日韓を比較しながら、自分の考えを述べることができる。 ④ 話し方や表現を工夫して伝えることができる。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	ア. 基本的な韓国の文化と生活について、授業で紹介した知識以外にも、自分の興味関心に沿って、自己学修をすることができる。 イ. 講義を聞いて感じた疑問や考えを教師やクラスメイトに投げかけることができる。					
	働きかけ力	ア. グループワーク内で、共通の目的達成に向けて、他者に声掛けすることができる。					
	実行力	ア. 自らの達成目標を意識しながら、授業を聞き、自己学修を進めることができる。					
考え抜く力	課題発見力	ア. リソースから得た情報を客観的に整理し、真偽を見極めることができる。 イ. 情報や他者の意見と自分の意見を照合し、共通点と相違点を整理することができる。					
	計画力						
	創造力	ア. 固定観念やステレオタイプにとらわれることなく、多角的な視点で物事考えることができる。 イ. 自分で考えたことをもとに、よりよい解決策を生み出すことができる。					
チームで働く力	発信力	ア. グループ内で意見をまとめ、聞き手にわかりやすい伝え方考え、工夫して発表することができる。 イ. 他者に伝わりやすい発表とは何かを考え、実行できる。					
	傾聴力	ア. グループワークで、他者の意見をしっかり傾聴することができる。					
	柔軟性	ア. グループワークで、自分と異なる他者の意見や価値観に対して、尊重して、共感を持って対応することができる					
	状況把握力	ア. グループワークで、発言を促したり、議論の流れを変えたり、内容を深める質問をしたり、全体の意見をまとめたりする役割を果たすことができる。					
	規律性	ア. 遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
<p>テキスト：プリントを適宜配付する。 参考文献：授業中に適宜提示する。</p>							
他科目との関連、資格との関連							
<p>他科目との関連：なし 資格との関連：なし</p>							
学修上の助言				受講生とのルール			
<p>韓国関連のニュースを見て感じたこと、韓国旅行で得た経験や韓国ドラマを見ながら感じた疑問など、自分の視点を持って授業に参加してください。韓国のことを楽しく学びましょう。</p>				<p>授業中、授業内容と関連のない携帯電話の使用は認めません。授業内外での積極的な質問は大歓迎です。グループワークに積極的に参加してください。課題の提出などが遅れた場合は減点とします。</p>			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①			
			②			
			③			
			④			
	平常評価	小テスト	40	①	✓	小テストおよびリアクションペーパー提出 ≪小テスト≫ 実施については前週までにアナウンスを行う。(10点) *授業で扱った基本的な知識の確認。 *出題範囲は、授業で扱った指定する内容とする。 ≪リアクションシペーパー≫ (15回×2点=30点) *授業の内容を理解できているか。 *自分の視点を持ち、意見、感想、根拠のある建設的な批判等。
				②	✓	
				③	✓	
				④		
		レポート	10	①	✓	・授業中に取り上げられてテーマについて、自分の観点から解釈し、自分の意見を自分の言葉でまとめて提出する。
				②	✓	
				③		
				④		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	40	①	✓	グループワークを行う際には、グループごと、話し合いの内容をまとめて全体共有する時間を設ける。以下の点を評価にあたって重視する。(10回×4点=40点、ただし発表回数は、受講人数次第で変更することもある) ・聞き手にわかりやすい発表の仕方を工夫できること ・基本的な知識を踏まえて、独自の考えを説明できること ・他のグループの発表を傾聴し、疑問などを見つけ、積極的に質問をすることができる。		
		②	✓			
		③	✓			
		④	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	【主体性】自ら知識を深める姿勢・行動が見られる。授業内外の学修に積極的に取り組むことができる。 【働きかけ力】グループワークの中で、共同の目標達成に向けて、他者に声掛けすることができる。 【実行力】目標を設定し、その達成に努力することができる。 【課題発見力】韓国文化、韓国社会などに対して、自分なりの疑問点を持ち、疑問に対し意欲的に解決しようと努力することができる。 【創造力】課題に対して、自分なりの視点から考え、意見が述べられる。 【発信力】聞き手にわかりやすく、自ら考え工夫して発表ができる。 【傾聴力】話し手の意見に対し共感を持って傾聴し、理解を深めるための質疑ができる。 【柔軟性】ディベートする中で、自分と異なる他者の意見や価値観に、柔軟に対応することができる。 【情報把握力】テーマについて、多様な意見を聞き、全体の意見をまとめる役割を果たすことができる。 【規律性】遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を出し、フォローレポート課題を行う。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S(秀)：右記★の項目について90%以上であり、韓国に関するテーマについて明確に説明でき、且つ論理的に議論できる。 A(優)：右記★の項目について89～80%以上であり、韓国に関するテーマについて明確に説明ができる。	★小テストおよびリアクションペーパーの成績 ★グループワーク活動への参加度 ★成果発表での積極的な発表および質疑 ★社会人基礎力（学習態度）の達成度 ≪上記79～70%はB、69～60%はC≫

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 授業の概要について 授業の進め方や取り組み方 韓国についての基本的な情報(国旗・人口・地理など)を知る。	講義 ディスカッション	韓国についての基本的な情報(国旗・人口・地理など)を理解できる。	(復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。	180	主体性 実行力 発信力 規律性
2	ことば(1)について知る。 韓国語とハングル文字を学ぶ。	講義 小テストについては、内容をチェックし、次週の授業の冒頭で復習用としてフィードバックを行う。	ハングル文字の単母音の読み書きができる。	(予習) 配布した資料の文字表を見て母音を覚えること。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。	180	主体性 実行力 発信力 規律性
3	ことば(2)について知る。 韓国語とハングル文字を学ぶ。	講義	ハングル文字の子音を書くことができる。	(予習) 配布した資料の文字表を見て子音を覚えること。 (復習) 子音の特徴を理解し発音できるように復習すること。	180	主体性 課題発見力 発信力 規律性
4	基本的な生活習慣について理解を深める。	講義 グループワーク	基本的な生活習慣について日本と比べながら説明できる。	(予習) 自分なりに生活習慣について、疑問点を書き出しておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。	180	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
5	基本的な生活習慣などについて日韓を比較し、考察する。	ディスカッション グループワーク	前週までで学んだ内容を理解し、そこから生まれた疑問点をまとめて考察する。 積極的・協力的にグループワークに取り組むことができる。	(予習) 今週までに抱いた疑問点についてまとめておく。 (復習) 講義内での成果をまとめ、発表の準備を整える。	180	主体性 働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 ストレスコントロール力
6	基本的な生活習慣などについて、グループワークでの成果を発表し、韓国の生活習慣について理解を深める。	グループワーク 発表と質疑応答	前週までで学んだ内容を理解し、グループワークでの成果を、クラス内で発表する。共感を持って、他の発表を聴くことができ、そこから新たな疑問を持つことができる。	(予習) グループ発表に向けしっかりと準備をしておく。 (復習) 発表で得たこと、学んだことをまとめる、今後の課題を発見する。	180	主体性 働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性
7	韓国ドラマや映画を取り上げ、そこから見える韓国人の情緒や考え方(1)について、考察する。	講義 グループワーク 発表と質疑応答	韓国ドラマや映画から見える韓国人の情緒や考え方(1)について、理解し、説明できる。それに対する意見や疑問をまとめて発表できる。	(予習) 韓国ドラマなどを見て抱いた疑問点を書き出しておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。	180	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力
8	韓国ドラマや映画を取り上げ、そこから見える韓国人の情緒や考え方(2)について、考察する。	講義 グループワーク 発表と質疑応答	韓国ドラマや映画から見える韓国人の情緒や考え方(2)について、理解し、説明できる。それに対する意見や疑問をまとめて発表できる。	(予習) 韓国ドラマなどを見て抱いた疑問点を書き出しておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。	180	働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	韓国ドラマや映画を取り上げ、そこから見える韓国人の情緒や考え方(3)について、考察する。	韓国ドラマや映画を取り上げ、そこから見える韓国人の情緒や考え方(3)について、考察する。	韓国ドラマや映画から見える韓国人の情緒や考え方(3)について、理解し、説明できる。それに対する意見や疑問をまとめて発表できる。	(予習) 韓国ドラマなどを見て抱いた疑問点を書き出しておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。	180	働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力
10	ドラマや映画から疑問点を取り上げ、日韓を比較し、考察する。	グループワーク 発表と質疑応答	前週までに学んだ内容を理解し、そこから生まれた疑問点について考察、発表できる。	(予習) これまでに抱いた疑問点についての考察をまとめておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。	180	主体性 働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性
11	よく日韓で話題にされるテーマの基本的な情報を知る。 (学歴社会・歴史認識・格差社会・フェミニズム・軍隊・就職問題、芸能など)	講義 グループワーク	よく日韓で話題にされるテーマの基本的な情報について理解し、説明できる。それに対する意見や疑問をまとめて発表できる。	(予習) 気になる韓国についての新聞記事などを保存し、疑問点などを整理しておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。	180	主体性 働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性
12	テーマ(1)について理解し、考察する。	講義 グループワーク 発表と質疑応答	よく日韓で話題にされるテーマ(1)に対する意見や疑問をまとめて発表できる。	(予習) 気になる韓国についての新聞記事などを保存し、疑問点などを整理しておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。	180	働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力
13	テーマ(2)について理解し、考察する。	講義 グループワーク 発表と質疑応答	よく日韓で話題にされるテーマ(2)に対する意見や疑問をまとめて発表できる。	(予習) 気になる韓国についての新聞記事などを保存し、疑問点などを整理しておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。	180	課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性
14	日韓でよく話題にされるテーマから1つテーマを選び、比較・考察する。	グループワーク 発表と質疑応答	前週までで学んだ内容を理解し、自分なりの視点を持ち、発表に向けてのテーマを選ぶことができる。テーマについての考察を進めることができる。	(予習) これまで学んだことを整理し、興味があるテーマやその周辺情報についてまとめておく。 (復習) 成果をまとめ、発表の準備を整える。	180	働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力
15	日韓でよく話題にされるテーマについて、今期の成果を発表する。	発表と質疑応答	今期学んだ内容を理解し、そこから生まれた疑問点について、自律的に発表できる。	(予習) 発表に向けしっかりと準備をしておく。相手に伝わる発表の工夫を考え、リハーサルをしておく。 (復習) 発表で得たこと、学んだことをまとめる、今後の課題を発見する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 状況把握力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力